

阿波市全庁評価シート 平成27年度実施事業対象

PLAN	No.	7	1	基本事務事業名	出産祝金支給事務	事務事業名	出産祝金支給事務	公的関与	9	シート作成日	平成28年6月20日			
	部局名	市民部		課名	市民課		主務課長名	阿部 仁子		シート作成者名	三浦 万智子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(3)子育て支援の充実		<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
	主要施策		(1)地域における子育て支援の充実		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市出産祝金支給に関する条例					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	出産祝金支給対象者(阿波市に住民登録をしており、出産の前6箇月以上阿波市に居住し、出産の日後3箇月以上阿波市に居住する意思を有する新生児の母親)											
		目的(どうい う状態に したいのか)	最終的	出産を祝福し、新生児の将来における健全な家族構成及び阿波市の人口増を目的とします。										
	事業の 活動内容	具体的などのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
① 支給対象者に対し、申請により祝金を支給します。														
② 長期・継続的な視点での子育て支援、定住支援等に取り組んでいきます。														
③														
④														
⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標					
	支給件数		目標値設定にはなじまない ため実績のみ記載		件	目標								
						実績	196	226						
						目標								
						実績								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
			平成	26	年度決算	平成	27	年度決算	平成	28	年度予算	備考		
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金			千円			千円			千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源			千円			千円			千円			
		一般財源			10,870 千円			13,630 千円			12,700 千円			
	計(A)				10,870 千円			13,630 千円			12,700 千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.063 人		364 千円	0.063 人		366 千円	0.063 人		367 千円			
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費			人	0 千円		人	0 千円		人	0 千円				
全体事業費(A+B)				11,234 千円			13,996 千円			13,067 千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	少ない	大きい	説明	少ない	大きい		
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	少ない	大きい	平成22、26年度のアンケート調査によると、支給の必要性や満足度は約90%と高いですが、中には「祝金を減額して、小・中学校入学時の祝金にしてほしい」という意見も多くありました。そこで、一時的な支援ではなく、子育て世代の定住化を促進する長期的な支援へと事業内容を改善する余地があると思われます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	ない	ある		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	ある	ない		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	いる	いない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	いえない	いえる	出産費用が高額になる中、経済的に子育てを支援する手段として有効です。近隣市町村でも実施している事業のため、人口増を目的とする事業としては効果が薄いと思われます。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	いえない	いえる		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	する	しない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	できない	できる		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	平成26年度と比較して、支給件数、支給金額共に増加しています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>			
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	高い	適当	出生届受理の際に申請受付しているため、事務効率は良いと思われます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	できる	できない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	ある	ない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	ある	ない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
	今後の方向性	3	3	4	4	C	3	3	4	4	C		
		○ 拡大・充実	○ 現状維持	● 方法改善	○ 民間委託等	○ 拡大・充実	○ 現状維持	● 方法改善	○ 民間委託等				
	当面の課題	○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止	二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
		出生率の向上、若者・子育て世代の定住化を図るための施策の一環として出産祝金を支給しています。アンケートによると、満足度は高いものの、近隣市町村でも同様の事業が行われているためか、人口増につながっていないのが現状です。今後は若年層・子育て世代の定住化が課題です。					祝い金としてだけ考えると、該当者からは大変喜ばれていますが、人口増にはつながっていない状況と考えられます。支援内容を次年度から総合戦略会議で議論していく予定である為、若年層・子育て世代の定住化が図れ、人口の増加が期待できる支援策となるようリニューアルとしていくべき。						
改革案と実行計画	平成28年度より、出産祝金制度の見直しを細部にわたり行い、阿波市総合戦略「子育てするなら阿波市づくり」プロジェクトチームにおいても、意見を求め、子育て支援の充実、若年層の定住促進、人口の増加につながる事業にしていきたいと考えます。												
委員会指摘事項													